



たづがね

(鶴が音)

「笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい」の西北台っ子



「自分ごと」として

12月に入り1週目が過ぎ、2学期も残すところ半月あまりとなりました。

12月の全校集会で今月のキーワードを「自分ごと」と示しました。物事を自分ごととして捉えることは簡単ではありません。自分に関係ないことには興味や関心が薄くなります。しかし、自分ごととして物事を捉えることで、様々な身の回りの事象等に興味・関心が注がれるようになります。自分ごととして捉えることは、とても大切な考え方には繋がりますし、今後大切にしてほしい力だと考えています。

全校集会にて児童に話をした3つの視点

- ①一員であるという意識 … 西北台小学校の児童である ●●家の子どもである
- ②自ら考え行動する姿勢 … ろう下などにゴミが落ちていたら 戸が開けっぱなしだったら
- ③自分も責任を負うという感覚 … 運動会の玉入れでは タスキリレー大会では

など、少し具体的な内容を交えながら伝えました。

西北台小学校も残すところ4ヶ月を切りました。「私の学校の閉校」をして捉えて思いを形にしてほしいと考えています。記念誌の発行で思いを作文として綴ったり、記念式典では地域の一員として協力したり、自分にできることを考え行動したりと子どもの思いを高めていきます。

I 2月 December

じぶんごと
自分ごと

生活について 12月 学習について

★目標 「思いやり」

- ・相手の立場に立って考える
- ・ふわふわ言葉など、丁寧な言葉づかい
(友達、先生、地域の人)
- ・優しく接する (友達、下級生)
- ・仲良く遊ぶ
- ・絆を深める
- ・会釈を交わす

※ゲーム内でのトラブル事案が増加中

教育相談担当：文後養護教諭より

★今年度の学習テーマ

【みんなでつなぐ】授業づくり

～学びタイムを通して～

12月： 「さらに伸ばしたいこと」「もっと頑張りたいこと」
を話し合い、クラスでめあてを決める

※ 今年度はクローバーの言葉を使って対話をしながら、自分の考えを再構築したり、広げたり深めたりすることを重点に据えています。

研究主任：北教諭より

【専門家・スペシャリスト、本物による授業】

昨年度から私が大切にしている「本物から学ぶ」というキャリア教育。今年度もたくさんの方々にご協力を賜り、たくさんの授業を実施することができました。その度に本校のホームページにて紹介させていただいている。例えば、JAはくいさんによる「田植え・稻刈り体験」、ネイティブな英語に触れる「オンライン英会話」、弁護士さんによる「いじめ予防講座」、障害がある人から学ぶ「ちびっ子ボランティア」、石川県立美術館の学芸員さんによる「美術作品鑑賞」、薬剤師さんによる「薬物乱用防止講座」、陸上競技のスペシャリストによる「走り方教室」、石川ミリオンスターズの選手による「野球教室」、など2学期だけでもこんなにたくさん実施してきました。その他に、実際に施設等(妙成寺、市役所、消防署、スーパー、地層などなど)へ行き本物を見たり聞いたり触ったりすることも行ってきました。Webや本、VTRを活用した学習もありますが、可能な限り本物から学ぶことで、生きた学びができると考えています。3学期もこのことを大切に教育活動を実施していきます。